

令和8年度 一般選抜 C共通テスト利用方式 (第2期) 合否判定資料作成基準

入学者選抜合否判定資料作成会議が大学入学共通テストの成績及び書類審査の2判定資料を基に合否判定原案を作成する。

入学試験管理委員会は、上記の資料を基に合否判定案を作成する。

大学入学共通テストの得点を下記の配点に換算（小数点以下第2位を四捨五入）する。

学力検査

国語・数学・理科：

「国語（近代以降の文章）」、「数学Ⅰ，数学A」，「数学Ⅰ」，「数学Ⅱ，数学B，数学C」，「物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎（「地学基礎」を除く3出題範囲のうちからいずれか2出題範囲を選択解答）」，「物理」，「化学」，「生物」から1科目選択（100点満点）

外国語：「英語」（100点満点）

上記2科目の得点の合計を評価点とする。

※ 上記選択科目を指定科目数以上受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用する。

※ 「国語」については、大学入学共通テストの配点を上記の配点に換算し、合否判定する。

※ 「英語」については、リスニングテストの成績は利用しない。

書類審査

別に定める「書類審査項目の配点」に基づき、入学試験管理委員会が算出した値を評価点とする。

序列化の方法

- 1 学力検査の成績（2科目 200点満点）の評価点の高い順に並べる。
- 2 上記で、同序列の場合、書類審査の評価点の高い順に並べる。
- 3 上記で、同序列の場合、調査書の「全体の学習成績の状況」の高い順に並べる。

以 上